

# あまが咲

 兵庫県立尼崎総合医療センター  
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより



[院内専門センターのご案内]

リハビリテーションセンター

「超急性期からのリハビリテーションを、  
安全かつ効果的に行なうよう努めています。」



## [AGMC委員会・部会めぐり] 禁煙対策委員会

- [AGMCニュース No.1] 大規模地震時医療活動訓練のご報告
- [AGMCニュース No.2] ふれあい看護体験を行いました!
- [AGMCからのお知らせ] 9月4日より地下駐車場に、障がいのある方や歩行が困難な方専用の「ゆずりあい駐車エリア」がオープンしました。

# リハビリテーションセンター



院内専門  
センターの  
ご案内

複数の診療科・部門を一つに  
まとめ、診療機能を統合させた  
当院の《センター》を  
ご紹介します。



## 超急性期からの リハビリテーションを、安全かつ 効果的に行なうよう努めています。

### リハビリテーションセンターの特徴

多岐にわたる疾患が対象となりますので、関係各診療科の医師が、疾患別リハビリテーション専任医として診療を担当し、リハビリテーションが安全かつ効果的に行なわれるよう、評価・指導を行なっています。また、理学・作業療法士も対象疾患別に担当を決め、主治医、言語聴覚士、音楽療法士、病棟看護師等と共にカンファレンスに参加し、多職種連携してリハビリテーションに当たっています。



リハビリ  
テーション科  
科長

野口 隆

● 整形外科部長兼任



リハビリ  
テーション部  
技師長

山田 典夫

● 理学療法士



心臓リハビリテーション科 集合写真





リハビリテーションセンター 集合写真

## リハビリテーションセンターの組織構成

### ●リハビリテーション科科長

野口 隆(整形外科部長兼任)

### ●疾患別リハビリテーション専任医

心大血管	循環器内科	谷口良司
	心臓血管外科	岡田達治
脳血管疾患等	神経内科	石原佳奈子、山田隆平
	脳神経外科	山田圭介
運動器	整形外科	野口 隆
呼吸器	呼吸器内科	平位知之
	呼吸器外科	糸井和美
廃用症候群	整形外科	野口 隆
摂食機能療法	耳鼻咽喉科	森田武志、西村一成
	神経内科	石原佳奈子
が ん	呼吸器内科	平位知之
小 児	小児科	松本貴子
急性期	救急集中治療科	松本 優

### ●リハビリテーション部技師長

山田典夫(理学療法士)

### ●Aエリアマネージャー

中野善之(理学療法士)

### ●Bエリアマネージャー

出口 恵(理学療法士)

### ●STマネージャー

柴切圭子(言語聴覚士)

.....

理学療法士	19名
作業療法士	7名
言語聴覚士	6名
音楽療法士	2名
健康運動指導士	3名
物療技師	1名
医療秘書	1名

## 診療体制と診療内容

- 上記のように、疾患別リハビリテーション専任医、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士等が、各専門分野の技量を生かしながら多職種連携してリハビリテーションを行ないます。
- 脳・神経系の運動学習を促進する効果が認められているロボットスーツHAL(サイバーダイン社製)をこの度2機導入し、7月末から運用を開始しました。神経難病等のリハビリテーションに威力を発揮することが期待されます。急性期病院である当センターだけがロボットスーツを備えていても効果が限られますが、地域の複数の回復期リハビリテーション施設でもこれを導入されましたので、地域連携を進めてリハビリテーションの成果を上げたいと思います。

## 患者さんや地域医療機関へのメッセージ

当センターは、入院患者さんの急性期リハビリテーションを行なうことを主たる使命としておりますが、心臓リハビリテーションや障害児リハビリテーションについては外来患者さんにも行なっており、循環器内科、小児科、耳鼻咽喉科、形成外科が窓口となっておりますのでご相談ください。



適切な運営および安全な医療提供を行うために、  
多職種で運営されている院内委員会・部会です。

## 禁煙対策委員会

# 禁煙は愛♡



## 毎月22日は、 「禁煙の日」です。

### 紹介と特徴

一人が禁煙すれば、周りの数十人の受動喫煙を防止できます。禁煙の輪が広がれば、人々はより健康になり、よりストレスが少なくなり、社会が明るくなります。

当委員会は、「禁煙は愛」のモットーで、患者さんや職員に禁煙を勧め、禁煙外来を行い、当院敷地内外の禁煙を徹底させる活動を行っています。

### 《構成メンバー》

- 診療部医師4名 ● 看護師5名 ● 薬剤師1名 ● 検査技師1名
  - 放射線技師1名 ● 栄養士1名 ● 総務部2名
- うち、日本禁煙学会認定指導医2名、指導看護師2名

禁煙対策委員会委員長／循環器内科部長  
北 祥男



禁煙対策委員会のメンバー

### 活動内容・取り組み・目標

- 毎週木曜日午後、禁煙外来で禁煙を希望される患者さんのニコチン依存症の治療を行っています。禁煙の仕方やニコチン依存症の仕組みについて説明をし、ニコチン低下に伴うイライラ感に対して禁煙補助剤を処方しています。
- 月1回、禁煙パトロールを行い、喫煙者に禁煙を勧めるとともに、病院周辺の清掃活動をしています。
- 年に1回、禁煙の日(22日)にあわせて、禁煙を勧める院内活動を行っています。また、院内禁煙ポスターや放送で禁煙をつよく呼びかけています。



禁煙外来で禁煙成功者に禁煙治療修了証を渡しているところ

### 患者さんや 地域医療機関へのメッセージ

病気の予防で一番効果的なことは食事や運動やサプリメントよりも、禁煙することです。禁煙外来で思ったよりも楽に禁煙できたと言われて、タバコから卒業される方も多くおられます。

諦めずに、Aブロック外来受付で予約をお取りください。



看護師による予診で、呼気中一酸化炭素濃度を測定しているところ



# AGMC ニュース No.1



## 大規模地震時 医療活動訓練のご報告

小児救急集中治療科 菅 健敬



7月29日に、政府の主導で南海トラフ地震を想定した大規模な訓練が行われました。

南海トラフ地震により兵庫県、大阪府、三重県、和歌山県が被災したという想定のもと、全国から1000人を超えるDMAT (Disaster Medical Assistance Team; 災害派遣医療チーム) 隊員が被災県に集まり、医療活動訓練を展開しました。医療機関の他にも、消防、自衛隊、民間企業も多数参加しました。

兵庫県の中でも阪神圏域の被害は甚大となることが想定されており、数千人の死者および重傷者が、発生するとされています。

県立尼崎総合医療センターは、阪神圏域に4ヶ所ある災害拠点病院の1つですが、今回の訓練において、DMATが被災地で医療活動を展開する際の拠点(活動拠点本部)として指定されました。全国から参集して阪神圏域に入ったDMATは、当センターを拠点に周辺医療機関の被害状況の把握および診療支援、患者搬送の調整を行うこととなります。

活動拠点本部に指定された責任は重く、当日に向け当センターDMAT隊員は、何ヶ月も前から入念に準備を行いました。また、今回の訓練を機に当センターの設備や機材を見直し、どのような大災害にも対応できるよう整備しました。そのような準備の甲斐もあって、当日は、大きな混乱を生じることなく訓練を終了しました。そして、応援に来た他院のDMATからは、当院の充実した設備に高い評価をいただきました。

残念ながら、南海トラフ地震は今後高い確率での発生が予想されています。今回の訓練の経験をよく検証し、もしもの実災害が起きた時に当センターがその機能を十分に発揮できるよう、より一層の体制の充実に努めたいと思います。

# AGMC ニュース No.2

## ふれあい看護体験を行いました!



「ふれあい看護体験」は、市民のために保健医療福祉施設がドアを開き、見学や簡単な看護体験、関係者との交流を行うイベントです。県立尼崎総合医療センター(AGMC)でも、高校生を対象に毎年行っています。今年も、8月10日に11名の高校生が病棟で1日看護体験を行いました。(7日にも予定していたのですが、台風の影響で中止になってしまいました。)参加した高校生の感想を一部紹介します。将来の夢に向かってGO!



看護師になるのは、想像以上にしんどいことだと思うけどやりがいを感じる仕事だと思う。

将来、看護師になりたいと強く思った。



働くことの難しさ、コミュニケーションの大切さを学ぶことができた。

病棟では忙しいのにとてもやさしく教えてくれ、貴重な体験ができた。

# AGMC からのお知らせ



## 9月4日より地下駐車場に、 障がいのある方や歩行が困難な方専用の 「ゆずりあい駐車エリア」がオープンしました。

9月より 地下駐車場に **ゆずりあい 駐車エリア** ができます。

障害のある方、歩行が困難な方、妊産婦の方等の専用P駐車区画です。

地下駐車場マップ

エレベーター 入口 C区画

ゆずりあい駐車エリア

駐車場の適正なご利用にご協力ください。

9月4日より、障がいのある方などの利便性をさらに向上させるために、地下駐車場のエレベータ前の専用駐車スペースを増加し、「ゆずりあい駐車エリア」としてオープンしました。

図のように1レーンすべてを専用エリアとしましたので、専用駐車スペースは、これまでの14区画から**41区画へと大きく増加**しました。

「ゆずりあい駐車エリア」へは、駐車場入り口からグリーンの誘導矢印で誘導していますので、これに従ってお進みください。



### <ご利用いただける方>

車いすご利用の方、障がいのある方、高齢者、病傷の方、妊産婦さん、ベビーカーをご利用の方など、歩行が困難な方。皆さんが安心して来院いただけるよう、駐車場の適正なご利用にご理解とご協力をお願いいたします。

※これに伴い、北玄関前の「障がい者専用駐車場」は廃止となり、患者送迎の利便性を高めるため「患者送迎ゾーン」としてご利用いただけるよう変更しました。



### 編集後記

朝晩少しずつ涼しくなり、秋の気配を感じる季節となりました。秋のお楽しみは“食欲の秋”です。秋の味覚といえばさんま、松茸、栗、さつまいも、黒豆… 食い気ばかりでなくもちろん、“芸術の秋”“読書の秋”も楽しみたいところです。美術館や博物館ではこの時期いろんなイベントが開催されています。絵画などみると歴史を感じる機会にもなり、芸術に触れると感動することができ、少し心が洗われる気がします。気分転換にお出かけしてみようかなあ♪ (H.E.)



**兵庫県立尼崎総合医療センター**  
Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001  
URL: <http://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索